

科目名		授業形態		担当教員名	
歯周病予防処置Ⅱ		講義・演習		三村 明美・藤澤 仁美	
時間数（単位数）		授業回数		年次	開講時期
45 時間 （ 2 単位）		23 回		1 年次	後期
授業の目的・概要					
歯周病を予防し、人々の歯・口腔の健康を維持・増進させるために専門的な知識、技術、および態度を習得する。					
授業の到達目標					
1. シックルタイプスケーラーを操作できる。 2. キュレットタイプスケーラーを操作できる。 3. シャープニングができる。 4. 歯面研磨の意義を説明できる。			5. 歯面研磨材の種類と用途を説明できる。 6. 歯面研磨ができる。 7. ヒトの口腔内でプロービングができる		
授業計画					
回	内容				
1	キュレットスケーラーについて	講義	16	歯面清掃・歯面研磨	講義
2	キュレットスケーラー操作法① 上下顎前歯	演習	17	歯面清掃・歯面研磨	演習
3	キュレットスケーラー操作法② 上下顎右側臼歯部	演習	18	歯面清掃・歯面研磨	ウェルテック(株)
4	キュレットスケーラー操作法③ 上下顎左側臼歯部	演習	19	歯面清掃・歯面研磨	ウェルテック(株)
5	キュレットスケーラー まとめ		20	歯面清掃・歯面研磨（上顎）	相互演習
6	キュレットスケーラー まとめ		21	歯面清掃・歯面研磨（上顎）	相互演習
7	口腔内診査	相互演習	22	歯面清掃・歯面研磨（下顎）	相互演習
8	口腔内診査	相互演習	23	歯面清掃・歯面研磨（下顎）	相互演習
9	シャープニング	講義			
10	シックススケーラー操作法 まとめ	演習			
11	プロービング(復習)	演習			
12	プロービング(上顎)	相互演習			
13	プロービング(上顎)	相互演習			
14	プロービング(下顎)	相互演習			
15	プロービング(下顎)	相互演習			
成績の評価方法と基準					
種別	割合	評価基準・その他備考			
筆記試験	90%				
レポート・課題	10%	毎回規定通りに提出すること			
小テスト					
平常点					
その他					
自由記載					
教科書					
書名			著者・編集者名		出版社名
歯科衛生学シリーズ 歯科予防処置論・歯科保健指導論			全国歯科衛生士教育協議会		医歯薬出版株式会社
歯科衛生学シリーズ 歯周病学			全国歯科衛生士教育協議会		医歯薬出版株式会社
自由記載	必要に応じてプリントを配布する				
参考文献					
書名			著者・編集者名		出版社名
特に指定しない					
自由記載					
備考					